

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業	<b>担当部局庁</b>	スポーツ・青少年局	<b>作成責任者</b>				
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成25年度	<b>担当課室</b>	スポーツ振興課	スポーツ振興課長 嶋倉 剛				
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	X II - 2 生涯スポーツ社会の実現					
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	スポーツ基本法第6条、第21条	<b>関係する計画、通知等</b>	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定)					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	地方公共団体が、地元の大学や企業などが有する様々なスポーツ資源(人材・情報・研究技術・施設等)を効果的に活用した取組を実施することにより、スポーツを通じた地域コミュニティの活性化を促進し、地域住民のスポーツへの参加意欲を高める。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	地方公共団体が、地元の大学や企業などの多様な主体と組織的に連携・協働し、以下の取組を実施する。 1.「人材の活用事業」 ①大学の人材による高齢者施設等への派遣 ②地域におけるスポーツ指導者の育成 ③学生による地域のスポーツ活動支援 2.「情報・研究技術の活用事業」 ①運動・スポーツプログラム等の開発 ②運動・スポーツプログラム等の実践とデータの活用 ③ITを活用した個別の運動処方等の提供 3.「施設の活用事業」 ①スポーツイベント等の開催支援 ②スポーツフォーラム等の開催支援							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算					397.6	
		補正予算						
		繰越し等						
		計					397.6	
		執行額						
	執行率(%)							
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (32年度)
	成人の週1回以上のスポーツ実施率 (内閣府の「体力・スポーツに関する世論調査」を基に推計)		成果実績	%	-	-	-	65
			達成度	%	-	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込 ※25年度活動見込みである。
	①人材派遣人数		活動実績 (当初見込み)	①人	-	-	-	(90)
	②プログラム開発数			②個	-	-	-	(9)
	③スポーツイベント等の開催数			③回	-	-	-	(27)
<b>単位当たりコスト</b>	①1.4百万円 (130.8百万円/90)		算出根拠	人材派遣に係る経費/人材派遣総数				
	②19.5百万円(175.7百万円/9)		算出根拠	プログラム開発に係る経費/プログラム開発総数				
	③3.3百万円(90.5百万円/27)		算出根拠	イベント等開催に係る経費/スポーツイベント等の開催総数				
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	-	0.6百万円					
	スポーツ振興事業委託費	-	397.0百万円					
	計	-	397.6百万円					

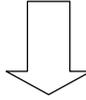
事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	大学や企業などは、スポーツに関する人材、研究成果、施設等、多くのスポーツ資源を有するが、それらを活用した取組は、地方公共団体をはじめ、地域における他の主体との連携・協働は十分でないことから、生涯を通じた住民のスポーツ参加の基盤づくりに向けて、国が先導して大学や企業のスポーツ資源を有効に活用する取組を行い、全国的な展開を促進する。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出(委託)先の選定にあたっては、十分な公告期間を確保した上で、公募(企画競争)を実施する予定であり、その妥当性や競争性を確保している。 費目・使途は、事業を適切に実施するに当たり、必要なものに限定している。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	当事業は、地方公共団体が地元の大学や企業などが有する様々なスポーツ資源を活用した取組を実施する」ものであり、スポーツを通じた地域コミュニティの活性化を促進し、地域住民のスポーツへの参加意欲を高めるといった目的に対して、効果的な事業である。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	<p>23年8月に施行された「スポーツ基本法」や24年3月に策定された「スポーツ基本計画」また過去の事業仕分けの結果や横断的な見直し基準等を踏まえ、文部科学省として地域におけるスポーツの振興をどのように推進していくかを検討した上で、本事業を25年度概算要求するものである。</p> <p>なお、「スポーツ基本計画」の策定にあたっては、ヒアリング・現地訪問を通じて現場の声に耳を傾けながら行政課題を検討し、「年齢や性別、障害等を問わず、広く人々が、関心、適性等に応じてスポーツに参画することができる環境を整備すること」を基本的な政策課題とし、「ライフステージに応じたスポーツ活動を推進するため、国民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも安全にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の整備を推進する。」等の目標を立てており、本事業はこれらの目標を達成するために必要な施策である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、事業の成果目標等も立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応える事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p> <p>スポーツ基本法について：<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/index.htm</a>  スポーツ基本計画について：<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm</a>  スポーツ立国戦略について：<a href="http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm">http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</a></p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文部科学省  
397.6百万円

・職員旅費 0.6百万円 を含む

スポーツを通じた地域コミュニティの活性化を促進し、地域住民のスポーツへの参加意欲を高める。



【公募・委託】

A. 地方公共団体(全27団体)  
397.0百万円

1. 「人材の活用事業」
  - ①大学の人材による高齢者施設等への支援
  - ②地域におけるスポーツ指導者の育成
  - ③学生による地域のスポーツ活動支援
2. 「情報・研究技術の活用事業」
  - ①運動・スポーツプログラム等の開発
  - ②運動・スポーツプログラム等の実践とデータの活用
  - ③ITを活用した個別の運動処方等の提供
3. 「施設の活用事業」
  - ①スポーツイベント等の開催支援
  - ②スポーツフォーラム等の開催支援

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	人材の活用事業 @14.5百万×9団体	130.8			
委託費	情報・研究成果の活用事業 @19.5百万×9団体	175.7			
委託費	施設の活用事業 @10.0百万×9団体	90.5			
	※表示単位未満四捨五入の関係で、 積み上げと合計は一致しない。				
計		397.0	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)